

設立40年の歴史を持ち、確固たる経営基盤と時代に合わせた柔軟な取り組みで進化し続けています。

研修制度



内定期間にはそれぞれの専攻やITのスキル状況に応じて通信教育またはテキストを提供します。IT未経験者の方の不安を払拭できるようサポートします。



入社後約2週間はロジカルシンキングやビジネスマナー、コンプライアンス研修など社会人基礎力を中心としたテーマを学びます。



4月下旬から2~3ヶ月かけて配属に応じた技術研修を受けます。座学だけではなく実践的な演習により、実際の業務に戸惑わないようサポートします。



研修終了後は配属先勤務地への通勤を開始し、先輩社員から少しずつ業務を教わりながら習得します。ブラザーシスター制度により仕事の相談がしやすい環境を整えています。



だから、私は

NSC5

詳しい採用情報や社員インタビューは会社HPで！
マイページでは各種イベントや重要なお連絡を配信しています！



株式会社 NSCコンビュータサービス



会社概要

設立 1985年4月1日
資本金 3億2,300万円
従業員数 605名 (2025年4月1日現在)

事業所
本社 新潟県長岡市金房3-3-2
新潟センター 新潟県新潟市中央区米山2-4-1 木山第3ビル 7F
情報センター 新潟県内
東京センター 東京都台東区秋葉原5-8 MARK SQUARE AKIHABARA 8F
愛知センター 愛知県刈谷市相生町2-29-1 K-frontビル2 5F
沖縄センター 沖縄県那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル 9F
秋田センター 秋田県秋田市中通2-5-21 秋田東京海上日動ビルディング 2F
岩手センター 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス 13F



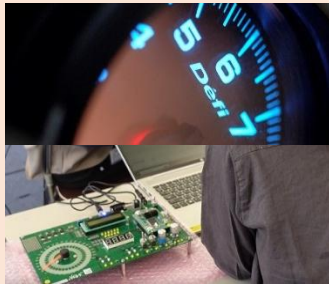
事業内容

車載ソフト開発

車のメータはドライバーが最も頼りにする情報源と言えます。走行状態や危険を正確に伝達するために、あらゆるセンサーから得られた情報を可視化する仕組みを考えま

- ・メータ制御ソフト開発
- ・ヘッドアップディスプレイ (HUD) 制御ソフト開発

す。自動車は性能向上・多機能化が最も早いサイクルで進む製品のひとつで、メータにも車の機能変化に応じた表示が必要です。当社では約30年に渡り培ってきた技術力で高い品質要求に応え続け、事故のない車社会の実現に貢献しています。対象製品はメータ・HUD製造で世界シェアトップクラスを誇る日本精機Grの製品の他に、高い品質要求に応える強みを活かし、車の「走る・曲がる・止まる」といった駆動系システムにも展開しています。



様々なビジネス課題をIT技術で解決する業務支援システムの構築を行っています。自動車メータ製造の日本精機Grの基幹システムを上流から担ってきた経緯から、製造業得意としながらも様々な業種のお客様の支援を上流から下流工程まで担当できることが強みです。単なる業務効率化ではなくビジネスに変革をもたらすDXの考え方を取り入れており、2024年には地元企業のイノベーションと産業の発展に貢献する「ながおかDXセンター」を

民間ソリューション

開設しました。地域のお客様に寄り添い激動の時代を生き抜くための価値提供を行い、製品・サービスを通して豊かな社会の実現の一助になることを目指しています。

- ・システム開発
- ・パッケージ導入
- ・運用保守
- ・ネットワーク構築
- ・サーバー導入
- ・DX推進

公共ソリューション

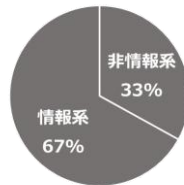
地方自治体の行政業務や学校現場の校務の課題をITで解決する公共事業です。公

- ・学校向け校務支援システム
- ・自治体向け税務支援システム
- ・教育プラットフォーム導入
- ・ネットワーク構築
- ・地域DX
- ・AI-OCR導入

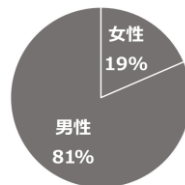
共事業は地域の暮らしや子どもたちへ直接的な影響を及ぼします。それゆえに様々な制約や条件がありますが、地域に根ざし安定的な企業体質を持つ当社だからこそ任せていただける仕事があります。IT技術を通した自治体の行政業務支援＝より良いまちづくりの支援と、これからの子どもたちがIT社会で生き抜く未来のために、お客様(＝自治体や教職員)のその先の暮らしや子供たちを見据え、最適なICT環境を提案・構築します。



出身割合



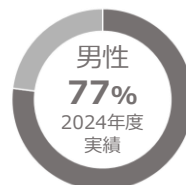
男女比



育児休業取得率



有休取得日数



仕事



車の運転に不可欠なメータの制御を担う

Q.現在の仕事内容は？

自動車メータのソフトウェア開発を行っています。大まかな流れとしてはメータの動作に関する要求内容を読み込んで設計資料を作り、その通りに動くプログラムを組み、実際にその通りに動くかどうかテストして確か

めるという作業です。とはいってもまだ1年目ということで、先輩がメインで設計したものをとに開発するなど段階的に仕事を覚えている状況です。

Q.この仕事を選んだ理由は？

自分がこの仕事に興味を持ち続けられると思ったからです。学生時代もソフトとハード両面で自分で組み立てる経験をして楽しいと思っていました。実際に

車載ソフト事業

M.U 新潟大学 工学部 工学科 2024年卒

仕事をしてみて、学生時代の開発と違って細かいルールがあることが少し大変に感じますが、入社前とほとんどイメージ通りの仕事できています。細かいルールも高品質な製品開発のノウハウとして勉強になります。

Q.仕事のやりがいはいは？

携わっている製品が世に出ることで成長が形となって目に見えるところです。専門的かつ高度な知識を扱っていて、仕事をしていく中でできることが増えていくことが実感できます。もともと車に対して強い興味はなかったですが、開発する中で車に関する様々な機能がどうやって動いているのかという仕組みがわかってくるのも楽しいです。

1日のスケジュール	
8:45	メール・タスク確認
9:00	設計資料にもとづきコーディング
11:00	打ち合わせ
12:00	昼食
13:00	コーディング
14:00	コードレビュー
15:30	コード修正
17:30	帰宅

民間ソリューション事業

G.O 新潟工科大学 工学部 情報システム科 2023年卒

1日のスケジュール	
8:45	メール・タスク確認
9:00	前日リリースした機能の動作確認
11:00	打ち合わせ
12:00	昼食
13:00	お問合せ調査
14:00	新規機能の要件定義
15:30	要件定義レビュー
17:30	帰宅

企業を支えるにはIT技術以外のスキルも重要

Q.現在の仕事内容は？

製造業のお客様向けに導入したシステムの保守を担当しています。システムの使い方に関するお問合せや、ときには新しい機能追加のご要望をいただくことがあるのでその要件定義からリリースまで一つのプロジェクトとして進めています。

Q.仕事のやりがいはいは？

誰かのサポートをするのが性に合っているので、お客様の困りごとに対応することそのものが



やりがいです。基幹システムは複雑に情報が絡み合っていてシステムに問題が起こったときに原因を突き止めるのにかなり時間がかることもあります。無事解決できてお客様に貢献できたときにこの上ない達成感を得られます。

Q.学生時代に学んだことは活きている？

大学では様々な言語でのプログ

ラムリングを学んでいて、入社後の研修が終わったあとの業務ではしばらく開発を担当していたのでその知識を活かしていました。今は一つの保守チームのリーダーを担っているのでプログラムを組むことはメンバーに任せています。仕事をしてみると学校では学ばない様々なスキルが求められると実感しています。そういう意味で、情報系だけではなく様々なバックグラウンドの人が活躍できる仕事です。